

— 交通のご案内 —

(ポートライナー 三ノ宮駅 → みなとじま駅)

◆山陽新幹線「新神戸駅」から神戸市営地下鉄で「三宮駅」まで。

◆「三宮駅」(神戸地下鉄、JR、阪急、阪神)から徒歩、ポートライナー「三ノ宮駅」→「みなとじま駅」下車。

◆神戸空港から、ポートライナー「みなとじま駅」下車。

※すべての電車が「みなとじま」に停車します。

(みなとじま駅 下車 徒歩 8 分)

◆ポートライナー「みなとじま駅」下車、キャンパス方面(海側・病院側)へ出て、ファミリーマートを左折。

◆直進して陸橋を渡ると終点が正門と繋がっています。



— 神戸学院大学構内図 —

(ポートアイランドキャンパス)

※学会賞審査委員会および理事会は B 号館 3 階です。

※統一論題会場、自由論題会場は D 号館 1・2 階です。

※懇親会は B 号館 1 階です。

B 号館



— 宿泊につきまして (御願い) —

※現在関西地方は、外国人旅行客の増加でホテル等の予約が厳しい状況となっております。できるだけ早期の確保を御願い致します。

— CPE 単位認定につきまして —

※本研究大会は、日本公認会計士協会の CPE 単位認定を申請しており、所定の単位が付与される予定です。

会計理論学会

第 33 回大会

<統一論題>

会計理論とは何であり、何でありうるか

—理論承認から現在まで—



平成 30 年 10 月 5 日(金) 10 月 6 日(土) 10 月 7 日(日)

神戸学院大学

会計理論学会 第 33 回大会準備委員会

〒650-8586 神戸市中央区港島 1-1-3
神戸学院大学 経営学部 宮本幸平研究室内
T E L. (078) 974-1551
e-mail: miyamoto@ba.kobegakuin.ac.jp

— ご挨拶 —

会員各位

盛夏の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび 10 月 5 日（金）から 7 日（日）におきまして、神戸学院大学で第 33 回大会を開催することとなりました。

本大会は「会計理論とは何であり、何でありうるか—理論承認から現在まで—」と題し、会計理論に内在する重要課題につき探求のうえ、議論を行います。

会員の皆様のご参加を、心からお待ち申し上げております。

会計理論学会第 33 回大会準備委員会
準備委員長 宮本幸平

— 参加費・懇親会費のご案内 —

参加費 4,000 円
懇親会費 5,000 円
弁当代（10 月 7 日） 1,000 円

* 平成 30 年 9 月 10 日までに同封の振込用紙にてご送金下さい。尚、参加取消による返金はご容赦下さいますようお願い申し上げます。

* 10 月 7 日（日）につきましては、大学の食堂は営業しておりません。お弁当をご注文願います（周辺に飲食店・コンビニはございません）。

* 10 月 6 日（土）につきましては、会場内の食堂（D 号館 1 階）が、昼食時営業しております。

* ご参加の際に名札用として「名刺」を 1 枚お持ち頂きますようお願い致します。

— プログラム —

<1 日目> : 10 月 5 日（金）

学会賞審査委員会 15:00~16:00
【B 号館 3 階・B306】
理事会 16:00~17:40
【B 号館 3 階・B306】

| <2 日目> : 10 月 6 日（土） | | |
|--|--|------------------------|
| 参加受付 | 10:30~17:00 | 【D 号館 1 階ロビー】 |
| アジア・セッション | 11:00~11:50 | 【D 号館 1 階・D102】 |
| 【司会】 | 小栗崇資（駒沢大学） | |
| 1) | Accounting Regulation and Practical Accounting System: The Case Study of Vietnam Phi Thi Diem Hong and Tran Minh Hue（ベトナム国立農業大学） | |
| 2) | How to Innovate the Quality of Intangible Assets Accounting in Vietnam? Tran Thi Thuong（ベトナム国立農業大学） | |
| 昼食・休憩 | 11:50~12:40 | |
| 会員総会 | 12:40~13:40 | 【D 号館 1 階・D102】 |
| 統一論題報告 | 13:50~16:10 | 【D 号館 1 階・D102】 |
| 会計理論とは何であり、何でありうるか—理論承認から現在まで— | | |
| 【座長】 | 藤井秀樹（京都大学） | |
| 1) | 渡邊誠士（金沢学院大学） | |
| | 規範理論としての会計理論 | |
| 2) | 井上定子（流通科学大学） | |
| | 会計基準のグローバリゼーションに関する国際社会学的考察 | |
| 3) | 富田知嗣（関西大学） | |
| | 実証研究によるアプローチが示し得る理論 | |
| 記念講演 | 16:20~17:50 | 【D 号館 1 階・D102】 |
| Jacques Richard (Paris - Dauphine University) | | |
| French New Ecological CARE Accounting Theory Against American and IFRS Fisherian Obsolete Accounting Theories. | | |
| 【司会】 | Clemence Garcia（学習院大学） | |
| 懇親会 | 18:00~20:00 | 【B 号館 1 階・レストラン・ゾーリポー】 |
| <3 日目> : 10 月 7 日（日） | | |
| 参加受付 | 9:40~12:00 | 【D 号館 1 階ロビー】 |
| 自由論題報告<第 1 会場> 【D 号館 2 階・D203】 | | |
| 【司会】 | 久保淳司（北海道大学） | |
| | 10:10~11:00 | |

| 1) | 患者別収益性把握のための間接費配賦方法の検討 —活動基準原価計算と限界利益法の意義— | |
|--------------------------------|--|----------------|
| 【司会】 | 水野真実（九州大学大学院） 足立俊輔（下関市立大学） 丸田起大（九州大学） | |
| 2) | SPC 会計基準における資産の認識中止と連結規定の対立 高橋円香（文京学院大学） | |
| 【司会】 | 新谷司（日本福祉大学） | |
| | 11:05~11:55 | |
| 3) | 内部留保に関する一考察 一過大論、活用論への問題提起として 松原由美（早稲田大学） | |
| 4) | 庶民院議事録にみるイギリス東インド会社の財務データの変容 1814 年から 1823 年 山口不二夫（明治大学） | |
| 自由論題報告<第 2 会場> 【D 号館 2 階・D204】 | | |
| 【司会】 | 鵜池幸雄（沖縄国際大学） | |
| | 10:10~11:00 | |
| 1) | 監査機能強化に向けた制度改革 山本貴啓（立正大学） | |
| 2) | 会計倫理研究における社会的直観モデルと道徳基盤理論 佐野哲哉（名古屋商科大学ビジネススクール） | |
| 【司会】 | 徳前元信（福井県立大学） | |
| | 11:05~11:55 | |
| 3) | 非営利組織会計における資本維持計算と内部留保について 寺澤智広（明治大学大学院） | |
| 4) | 非営利組織会計とアンソニー概念フレームワーク —営利・非営利会計統一可能性を見据えて— 日野修造（中村学園大学） | |
| | 昼食・休憩 12:00~13:00 | |
| シンポジウム | 13:00~14:30 | 【D 号館 1 階・102】 |
| 【座長】 | 藤井秀樹（京都大学） | |
| 【パネリスト】 | 富田知嗣（関西大学） | |
| 井上定子（流通科学大学） 渡邊誠士（金沢学院大学） | | |